

令和8年度 第4学年
理科 評価規準

江戸川区立西一之江小学校

月	単元名	時数	評価規準		
			知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
4	◎季節と生物① 春の始まり	1			身近な動物や植物についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。
4	1. 天気と気温	7	天気について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 天気によって1日の気温の変化の仕方に違いがあることを理解している。	天気について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 天気について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	天気についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 天気について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
5	2. 季節と生物② 春	7	春の身近な動物の活動について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 春の育てている植物の成長について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。	身近な動物や植物について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。	春の身近な動物や植物についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。
5	3. 電池のはたらき	8	乾電池のつなぎ方を変えると、電流の向きが変わり、モーターの回り方が変わることを理解している。 電流の働きについて、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 乾電池の数やつなぎ方を変えると、電流の大きさが変わり、豆電球の明るさやモーターの回り方が変わることを理解している。	電流の働きについて、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 電流の働きについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	電流の働きについての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 電流の働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
6	4. とじこめた空気や水	6	空気の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 閉じ込めた空気を圧すと、体積は小さくなるが、押し返す力は大きくなることを理解している。 閉じ込めた空気は押し縮められるが、水は押し縮められないことを理解している。	空気の性質について、既習の内容や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 水の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	空気の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 空気と水の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
7	◎季節と生物③ 夏	5	夏の身近な動物の活動について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 夏の育てている植物の成長について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。		
7	◎星や月① 星の明るさや色	3	星の特徴について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 空には、明るさや色の違う星があることを理解している。	星の特徴について、既習の内容や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。	星の特徴についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。

月	単元名	時数	評価規準		
			知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
9	◎季節と生物④ 夏の終わり	3	夏の終わりの身近な動物の活動について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 夏の終わりの育てている植物の成長について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。		
9	5. 雨水のゆくえ	10	水は、高い場所から低い場所へと流れて集まることを理解している。 雨水の行方と地面の様子について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 水のみみ込み方は、土の粒の大きさによって違いがあることを理解している。 自然界の水の様子について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 水は、水面や地面などから蒸発し、水蒸気になって空気中に含まれていくことを理解している。 空気中の水蒸気は、結露して再び水になって現れることがあることを理解している。	雨水の行方と地面の様子について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 雨水の行方と地面の様子について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 自然界の中の水の様子について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 自然界の中の水の様子について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	雨水の行方と地面の様子についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 自然界の水の様子についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 雨水の行方と地面の様子、自然界の水の様子について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
10	6. 星や月② 月と星の位置の変化	8	月の特徴について、器具や機器をなど正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解している。 星の集まりは、1日のうちでも時刻によって、並び方は変わらないが、位置が変わることを理解している。	月の特徴について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 星の特徴について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 星の特徴について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	月の特徴についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 月や星の特徴について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
10	7. わたしたちの体と運動	8	人の体には骨と筋肉があることを理解している。 人や他の動物の体について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 人が体を動かすことができるのは、骨、筋肉の働きによることを理解している。	人や他の動物の体について、既習の内容や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 人や他の動物の体について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	人や他の動物の体についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 人や他の動物の体について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
11	◎季節と生物⑤ 秋	3	秋の身近な動物の活動について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 秋の育てている植物の成長について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。		

月	単元名	時数	評価規準		
			知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
12	8. ものの温度と退席	7	空気は、温めたり冷やしたりすると、その体積が変わることを理解している。 水は、温めたり冷やしたりすると、その体積が変わることを理解している。 金属の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 金属、水及び空気は、温めたり冷やしたりすると、それらの体積が変わるが、その程度には違いがあることを理解している。	空気の性質について、既習の内容や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 水の性質について、既習の内容や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 金属の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	空気の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 空気の温度と体積の変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 金属、水及び空気の温度と体積の変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
12	◎星や月③ 冬の星	3			星についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 星について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
1	◎季節と生物⑥ 冬	5	冬の身近な動物の活動について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 冬の育てている植物の成長について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあること、また、植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。	身近な動物や植物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	身近な動物や植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
1	9. もののあたため方	8	金属の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 金属は熱せられた部分から順に温まることを理解している。 水は熱せられた部分が移動して全体が温まることを理解している。 空気は熱せられた部分が移動して全体が温まることを理解している。	金属の性質について、既習の内容や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 水の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 空気の性質について、既習の内容や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。	金属の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 金属、水及び空気の温まり方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
2	10. すがたを変える水	8	水の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 水は、温度によって水蒸気になることを理解している。 水は、温度によって氷になることを理解している。 水は、温度によって水蒸気や氷になることを理解している。	水の性質について、既習の内容や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 水の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	金属、水及び空気の温まり方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 水の体積や状態の変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
3	◎季節と生物⑦ 春のおとずれ	1			身近な動物や植物について一年間を通して学んだことを学習や生活に生かそうとしている。